

2024年度 事業報告書 2024年4月1日～2025年3月31日まで
特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

1. 事業実施のあらまし

2024年度は約4年続いた新型コロナ禍から開放され、当会の活動は川まつりが実行委員会の都合により中止を余儀なくされたが、5月3日と5日に東京都北多摩北部建設事務所（以下「北々建」という）及び東村山市の了解をえて、当会とまちかど運動実行委員会との共働で鯉のぼりフェアを開催し、多くの鯉のぼりを掲揚して子供たちの健全な成長を祈念し、川に特化した様々なイベントを実施して周辺住民の多数の参加を得た。

又、訃報で当会の会員、XXXXXXXXXXが2024年6月、XXXXXXXXXXが2025年3月に他界され一部の会員はお通夜や告別式に参列し、定例会では参加者全員でご冥福をお祈りいたしました。学習支援活動は青葉小学校、大岱小学校、久米川東小学校、東村山第3中学校で実施した。支援内容は（1）特定非営利活動 3）環境学習支援を参照して下さい。

（1）特定非営利活動

2024年5月11日第25回定期総会で審議された上で確定した事業計画を具現化するに当たり、理事の役割分担に基づいて事業に当たった。理事会は5回開催（この他に定例会前に理事による打ち合わせを実施）で各事業の方針を確認するとともに、8月を除く各月の定例会で詳細を協議し事業を遂行した。

1) 「子どもの水辺」区間の維持管理（馬頭橋～第二砂川橋間）

2019年3月に北々建と取り交わした「覚書」に基づき日常清掃・草刈り及び木本植物の手入れ、資材機器置き場・堆肥作成施設及び手押しポンプ関連の維持管理等を行った。樹木の剪定作業は次の日程で各ブロックごとに実施し作業を完了した。2024年11月30日、12月7日（F区域）、12月21日（E区域）、2025年1月18日（A区域）、1月25日（B区域）、2月1日、2月15日（C区域）、最終の3月15日（D区域）。処分は北々建に依頼した。

別途、2019年3月に北々建と当会並びに東村山市小彼岸桜の会との3者で取り交わした覚書に基づき、空堀川・馬頭橋右岸に植樹した小彼岸桜について、定期的な剪定・落葉清掃・害虫駆除等の管理を行い、潤いのある水辺空間の保全に努めている。その一環として、2025年3月1日小彼岸桜の剪定、枝抜き体験研修会を実施した。シルバー人材センターから12名のほかに事務局、広報班各1名、一般市民（婦人）2名の参加があった。尚今回も小彼岸桜の会のメンバーは参加されなかった。当会としては今後の小彼岸桜の維持管理のあり方について再度協議の必要性を申し入れる。

2) 河川の維持管理

2024年6月15日9:30～10:30、当会員2名で空堀川河川内樹木整備前の調査（新空堀橋～秋津南橋）を北々建依頼で実施した。

2024年6月28日 北々建にて「柳瀬川・空堀川流域連絡会」の会議に出席した。

2024年12月3日 第10期、第7回「柳瀬川・空堀川流域連絡会」第3回現地視察会に参加した。視察箇所は空堀川東芝中橋～天王橋間の5箇所。

2024年12月5日 9:00～11:00 空堀川第2砂川橋～久米川橋間の樹木剪定調査
北々建（3名）と当会（4名）で現地にて協議した。

柳瀬川・空堀川流域連絡会では、都市に残された貴重な河川空間である柳瀬川・空堀川の水辺を、安全で安心な地域の人々に愛され、親しまれる川とするため 空堀川草木・木本維持管理ルールを定めています。（行政と市民による連携・協働）今回は東村山市久米川橋から第二砂川橋間をモデルとして2024年12月5日9時より北々建2名と当会4名で現地にて協議した。

3) 環境学習支援

ここ数年当会の学習支援は、コロナ禍等の影響で支援範囲は狭くなったが、以下の活動があった。

2024年4月2日 空堀川探索 当会とまちかど運動実行委員会とコラボレーション（バス移動）高木橋周囲河川工事現場視察後、別行動（徒歩）で東村山第3中学校・自然探求部 生徒6名、先生2名、当会3名で空堀川源流探索を行った。

2024年6月2日 「身近な水環境全国一斉調査」で、東村山第3中学校は当会指導の下で空堀川の水質調査を実施した。

2024年6月24日 久米川東小学校学習支援、まちかど運動実行委員会と当会7名で実施大岱小学校に掛けた野鳥巣箱調査→（後日大岱小学校からお礼がありました）。

2024年7月29日 9時～11時 東村山第三中学校・自然探求部とからぼり広場に於いて「生き物調査」参加者は部員14名、先生2名、当会は5名で対応した。

2024年8月24日 当会とまちかど運動実行委員会の共働で夏休み空堀川生き物観察会を行った。多くの親子連れでゴミのお話、ガサガサ、スイカ割等を楽しんだ。

青葉小学校の学習支援活動を次のとおり実施した。2024年9月13日 2年生の事前学習、9月24日 2年生の空堀川体験学習→生き物を飼う、10月23日、11月25日、12月4日 未来プロジェクト（5年生中心）、2025年3月14日 2年生 生き物を住んでいた川に帰すイベント。

4) 空堀川・川まつり、鯉のぼりフェア

空堀川川まつりは第21回（2019年）を最後にコロナ禍のため中止していましたが、2024年2月5日「川まつり実行委員会」が東村山市役所4階会議室で開催された。9月に再度開催される予定でしたが、諸般の事情で2025年3月27日に開催され、川まつりは中止を決定し川まつり実行委員会を解散した。今後は別の方法を模索する事となった。

但し昨年と同じく子どもの日を含めて4月28日～5月7日には鯉のぼりの掲揚を行った。5月3日、5月5日に「鯉のぼりフェア」を開催し、まちかど運動実行委員会と共働で川に特化した「河原の学校」を行った。ガサガサや投網体験、仮堰をつくりカヌー教室、竹製水鉄砲遊び、美住町第三自主防災隊の放水体験、建設ユニオンによる丸太切り、木製コースター作り体験、キッチンカー、フリーマーケットの出店もあり、参加した多くの市民と鯉のぼりの下でフェアを行った。

5) クリーンアップ

春の空堀川クリーンアップ第54回は2024年4月20日快晴の下で開催された。

第一会場（からぼり広場）上橋～久米川橋の西武新宿線陸橋間

第二会場（下堀広苑）なかよし橋～大沼田橋間 この区間の一部では J COM さんの取材を受けた。当会の活動報道は J COM 地元トピックスで 4 月 27 日から 5 月 3 日 11 時から 2 分間放映された。又、森永乳業(株)様から沢山の飲み物をいただきクリーンアップ作業に清涼感を与えていただき感謝にたえません。今回も好天に恵まれ作業は順調でした。

第一会場では一般市民の皆様、森永乳業（株）の皆様、市立第 3 中学校・自然探求部の皆様と先生が参加、総勢 26 名のご協力を仰ぎました。作業開始の挨拶では「わが町東村山市を、ふる里を綺麗にしよう」を合い言葉に上流と下流に分れクリーンアップを開始した。多くの集積されたゴミは参加者の多大な協力で分別され、当日東村山市に処理を依頼した。

第二会場 例年の通り、西武新宿線陸橋～なかよし橋間は事前クリーンアップの範囲で 4 月 13 日当会の会員 6 名で 4 月 20 日（1 週間後）の本クリーンアップに準備した。今回も一般市民の皆様とともに森永乳業(株)の皆様、まちかど運動の皆様、青葉小学校や大岱小学校の皆様、楽しい放課後の皆様、青葉安心ネットの皆様等総計 49 名の参加者を仰ぎ、今回も J COM さんの取材が入り好天に恵まれたクリーンアップでした。今回もトラブルもなく、集積されたゴミは皆さんで分別され北々建さんに処理を依頼した。

第 54 回空堀川クリーンアップ集計結果

第一会場（からぼり広場）上橋～久米川橋・西武新宿線陸橋間

参加者数 26 名：一般大人 5 名、企業 6 名、中学生 9 名、当会 6 名

収集ゴミ：可燃ゴミ 40L-25 袋、不燃ゴミ 40L-2 袋、ビン 40L-2 袋、缶 40L-2 袋

第二会場（下堀広苑）なかよし橋～大沼田橋間

参加者数 49 名：一般大人 12 名、企業 9 名、当会 10 名、小学生 16 名、子ども 2 名

収集ゴミ：可燃ゴミ 70L-4 袋、40L-8 袋、不燃ゴミ 40L-18 袋、ビン 40L-2 袋

ペットボトル 40L-2 袋、粗大ゴミ・キヤリアー-1 台、看板（S 製）-1 枚、

PB（450×600）-1 箱、樹脂ボックス 500×450-1 箱、その他ゴミ-金網 500

×600-1 枚、プラ容器 400×600-1 箱、8LS 缶-2 缶、バッテリー-1 個

第 55 回空堀川クリーンアップ

秋の空堀川クリーンアップ第 55 回は 2024 年 11 月 16 日 曇りの下で開催された。

第一会場（からぼり広場）上橋～久米川橋西武新宿線陸橋間

第二会場（下堀広苑）なかよし橋～大沼田橋間

特筆すべきは今回初めてシルバー人材センターの有志の参加がありました。毎回参加された森永乳業（株）様からは両会場に多くの戦力と共に、過大な飲み物の提供をいただき感謝に耐えません。今回も西武新宿線陸橋～なかよし橋間を当会会員により事前（1 週間前）にクリーンアップを実施と同時に看板の作成（6 箇所分）と取り付けを行った。

第一会場は「からぼり広場」を中心に上流組と下流組に分れ、東村山第 3 中学校生徒（10 名）先生（2 名）と森永さんの一部上流に、その他一般の参加者と森永さんの一部の方は下流組に分れ当会の会員はそれぞれ上、下 2 名ずつサポートに入る。

第二会場は なかよし橋から大沼田橋間 今回初めてシルバー人材センター有志の参加（20 名）があり青葉安心ネット、楽しい放課後みんな、下堀、星ヶ丘自治会の皆様の参加を仰ぎ一部のシルバーの方はゴミの分別作業に専念された。今回のゴミ収集、分別方法は第二会場でシルバー人材方式を採用してみましたが、河川内のゴミは種類が多く次回はもっと簡潔な方法を研究してみる価値があります。

第 55 回秋の空堀川クリーンアップ集計結果

第一会場 （からぼり広場）上橋～久米川橋西武新宿線陸橋間

ゴミ処理は東村山市まちづくり部道路河川課維持補修係に依頼した。

参加人数 35 名：一般参加者 9 名、企業・森永乳業 9 名、3 中生 10 名、先生 2 名、
幼児 1 名、当会 4 名

収集ゴミ：可燃ゴミ 70L-13 袋、不燃ゴミ 70L-6 袋、缶、瓶 70L-2,5 袋
ペットボトル 70L-2 袋、小型 TV-1 台、ノートパソコン-1 台
小型炊飯器-1 台、布製鞆-2 個、園芸プランター-3 台、ビニル傘-6 本、
段ボール（10 枚入）-2 束、危険物等金属類 70L-1 袋

第二会場 （下堀広苑）なかよし橋～大沼田橋間

ゴミ処理は北々建に依頼した。

事前クリーンアップ（西武新宿線陸橋～なかよし橋間）11 月 9 日分を含む

参加人数 49 名：一般参加者 13 名、森永乳業 6 名、シルバー人材センター 20 名、小学生
3 名、幼児 1 名、当会 6 名

収集ゴミ：可燃ゴミ 40L-6 袋、70L-10 袋、不燃ゴミ 40L-2 袋、70L-
7 袋、缶、瓶 40L-2 袋、70L-5 袋、ペットボトル 40L-2 袋、70L-5 袋、
1 斗缶-3 缶、樹脂板 900 角-1 枚、鋼板 1200×150、200-6 枚、
業務用掃除機-1 台、ビニル傘-6 本、プランター-2 台、屏風-2 枚

6) 水量・水質調査

2024 年 6 月 2 日（日）9:00～12:15 東村山第 3 中学校生徒 11 名、先生 2 名、保護者
1 名と当会会員 6 名で実施した。

調査地点は浄水橋・東大和市境の上橋、ふれあい橋、御成橋、野行橋、清瀬市境の大沼
田橋間約 6 km と、御成橋 JR 武蔵野線の湧水。調査方法は PH、COD、NO₂-N、NH₄-
N はパックテストで行いました。

調査結果 調査の前々日に 27mm、当日早朝に 11mm の降雨があったため河川内すべて
の箇所調査が出来た。

- ・流量はいつもの 2 倍程度、流速は場所により 0.18～0.75m/s とかなり異なった。
- ・水温は 20.2～22.5℃、通常より少し低かった。
- ・PH 例年はほとんど 9 以上のアルカリ性ですが 8.5～9.0 で少し低かった。
- ・EC（電気伝導率）はイオンの多少を示すが、通常は 1000 μ S/m を超えていたが
今年は低く 197～323 μ S/m でした。水量が多いためかも？
- ・COD は上橋と御成橋がやや低く、その他は 4 でした。雨で川底のヘドロが巻き上げ
られた為と思われる。
- ・透視度は雨の影響で濁っていて、上流側がやや低く 11.5～46 cm でした。通常は 100
以上です。

今回同行された東村山第 3 中学校生徒は、上橋と浄水橋の測定で終了した。

今年の水質調査は、市内全域に水が流れており 2014 年、2023 年に続きました。2015 年
～2022 年に比べて今回は特に透視度が低かったです。雨で川底の有機物が舞い上がったた
めと考えられます。

7) 放射線測定 今年度も放射線測定は行わなかった。

8) 水量確保の為の活動

第10期第4回「柳瀬川・空堀川流域連絡会」は6月28日、北々建3階で開催され当会から2名が出席した。

第6回流域連絡会 10月29日 14:00~16:00 に出席した。

空堀川流域第3回視察会は12月3日、西武拝島線・多摩都市モノレール玉川上水駅に集結してマイクロバスで移動 ①東芝中橋、②宮前一の橋、③高木橋、④清水富士見緑地、⑤天王橋下流、⑥前原橋の順に視察した。

第8回流域連絡会 令和7年2月27日 14時~17時 北々建3階第5会議室で開催された。当会から4名出席した。

9) みどりの基金事業

2024年6月29日ユリの木広場に[REDACTED]の記念植樹を行い「あじさいの杜」と命名した。

10) 普及啓発活動

1. 会報「からぼり川」は年4回発行しておりますが、大変残念ですが2018年から会報の編集、取りまとめをご担当の[REDACTED]が3月に逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。これからの会報の担当者を募ります。

2. エコライフフェアに参加

2024年10月24日 9:00 から 15:00 秋水園ブースにて開催

空堀川の水がれ 原因と対策、空堀川の魚(展示)、投網体験、簡単なパックテスト、水質検査の体験(14:30~15:00)及びアンケート調査を行った。

展示エリアには当会の他、東村山市環境整備事業組合、秋水園対策協議会、とんぼサポーター2、東多摩再資源化事業協同組合、まちかど運動実行員会等 20 展示、体験エリア等が出展された。

※エコライフフェアの反省点

- ・会場は昨年より秋水園になり位置的には市の外れにあたる、多少不便を感じざるをえませんが、参加者は昨年より一月早めたので多少多く感じた。
- ・昨年より一月早めての開催でしたが10月末では良好な外気温は望めなかったが降雨がなくラッキーと思えた。
- ・広報活動として会場内でアンケート(Q1~Q12)とクイズを実施した。これらの内容を精査し会の活動に一部取り込む事を考慮する。

3. 当会のホームページとブログの管理を行った。ブログは画像・動画を多く活用し当会の活動の重要なPRになった。

4. 会員の入退について

今年度の正会員は入会0名、退会2名、賛助会員入会0名であった。

(2) 定款の変更

東京都に定款変更の承認を令和6年3月に提出した、所轄庁である東京都と協議したが受理されず、定款第5条の変更は行わない事とした。

2.事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事項

事業名	事業内容	第5条 条項	実施 日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
実践活動 事業	鯉のぼりフェア	(3)	2024年 5月3日、5日	WAKUWAKU 広場	延べ20名	市内住民 約1,000人	2
	クリーンアップ作戦	(4)	2024年 4月20日、 11月16日	上橋～大沼田橋	延べ32名	流域約10万人	6
	子どもの水辺の 維持管理	(1)	2024年4月 ～2025年3月	WAKUWAKU 広場	延べ40名	流域約10万人	37
	空堀川花壇の整備	(1)	通年随時	市内7カ所	延べ20名	流域約10万人	17
	環境学習支援	(2)	2024年4月 ～2025年3月	青葉小、大岱小、第 3中、楽しい放課後 みんな、久米川東 小	延べ40名	延べ500人	1
	水量・水質調査	(6)	世界環境デー 6月2日	市内7カ所	三中生11名 先生4名 当会6名	流域約10万人	1
	広苑整備	(3)	2024年 8月	下堀広苑	5名	流域約3万人	2
普及啓発 活動事業	会報の発行	(8)	年4回	会員及び 地域公共施設	4名	流域2400人	75
	ホームページ・ ブログの維持管理		通年随時	会員及び 地域公共施設	2名	流域約10万人	16
	エコライフフェア出展		2024年 10月20日	秋水園	6名	流域2300人	2
みどりの 基金事業	みどりの基金事業 土橋、清水記念植樹	(1)	2024年 6月29日	ユリノキ広場	6名	流域約1万人	3
管理費			2024年4月 ～2025年3月				41

203

事業総費用 203 千円

定款第5条

- (1) 環境保全活動に関する調査研究事業及び河川環境の整備促進を通して、生態系の保全と増進に寄与する。
- (2) 川遊びを通して、子どもたちが自然と親しみ、自然を愛することのできる環境教育活動に寄与するための事業を行なう。
- (3) 河川環境の整備と、川を通して人が集まり行き交うことによって流域商店街の活性化を図っていく。
- (4) 自然保護、都市環境の整備、省エネルギー活動事業を行なう。
- (5) 河川敷の維持管理を行政から請負い、地域にとって望ましい川づくりに参加する。
- (6) 河川の水質調査、生息生物・生態系等の環境調査活動の受託。
- (7) 環境保全、水環境に関する機器の販売・検査等を行ない、水環境の整備に参加する。
- (8) 環境保全活動、環境教育活動に関する印刷物の出版・販売を行なう。
- (9) その他本会の目的を達成するための必要な事業を行なう。

2024年度（第26期）活動計算書
 2024（令和6）年4月1日～2025年3月31日
 特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

（単位：円）

科 目	金 額	小計・合計
【A】 経常収益		
1 受取会費		128,000
正会員受取会費	64,000	
賛助会員受取会費	14,000	
法人会員受取会費	50,000	
入会金	0	
2 受取寄附金		56,179
受取寄附金	56,179	
3 受取助成金等		30,000
受取補助金	30,000	
4 その他の収益		64,448
受取利息	248	
雑収入	64,200	
経常収益計		278,627
【B】 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		162,505
印刷製本費	48,454	
通信費	24,838	
消耗品費	46,204	
損害保険料	16,249	
支払手数料	710	
講師料	10,000	
雑支出	16,050	
事業費計		162,505
2 管理費		
(1) 人件費		0
(2) その他経費		40,777
印刷製本費	1,970	
通信費	4,877	
消耗品費	1,980	
会議費	800	
委託費	20,000	
損害保険料	4,400	
支払手数料	2,750	
諸会費	2,000	
租税公課	0	
雑支出	2,000	
管理費計		40,777
経常費用計		203,282
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①		75,345
【C】 経常外収益	0	0
【D】 経常外費用	0	0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②		0
税引前当期正味財産増減額①＋②・・・③		75,345
法人税、住民税及び事業税・・・④		0
前期繰越正味財産額・・・⑤		1,147,134
次期繰越正味財産額 ③－④＋⑤		1,222,479

2024年度（第26期）貸借対照表
2025年3月31日現在
特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	163,561		
銀行預金(がたろう)	175,920		
銀行預金(みどりの基金)	221,672		
郵便貯金	680,606		
前払費用	3,800		
未収入金	0		
流動資産合計		1,245,559	
2 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,245,559
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	2,000		
未払金	21,080		
未払法人税等	0		
流動負債合計		23,080	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			23,080
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,147,134	
当期正味財産増加額		75,345	
正味財産合計			1,222,479
負債及び正味財産合計額			1,245,559

2024年度（第26期）財産目録

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	163,561		
三菱UFJ銀行久米川支店 普通預金	175,920		
三菱UFJ銀行久米川支店 普通預金			
みどりの基金	221,672		
ゆうちょ銀行 振替口座	123,910		
ゆうちょ銀行 総合口座	556,696		
前払費用(ボランティア保険)	3,800		
未収入金	0		
流動資産合計		1,245,559	
2 固定資産			
什器備品	0		
固定資産合計		0	
資産合計			1,245,559
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金(前受会費)	2,000		
未払金(業務委託費他)	21,080		
未払法人税等	0		
流動負債合計		23,080	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計			23,080
正味財産			1,222,479
負債及び正味財産合計額			1,245,559

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準によっています。

2. 事業費の内訳

(単位：円)

科目	実践活動事業	普及啓発活動事業	みどりの基金事業	合計
印刷製本費		48,454		48,454
通信費		24,838		24,838
消耗品費	39,091	4,164	2,949	46,204
損害保険料	16,249			16,249
支払手数料	710			710
講師料	10,000			10,000
雑支出		16,050		16,050
合計	66,050	93,506	2,949	162,505

2024年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）

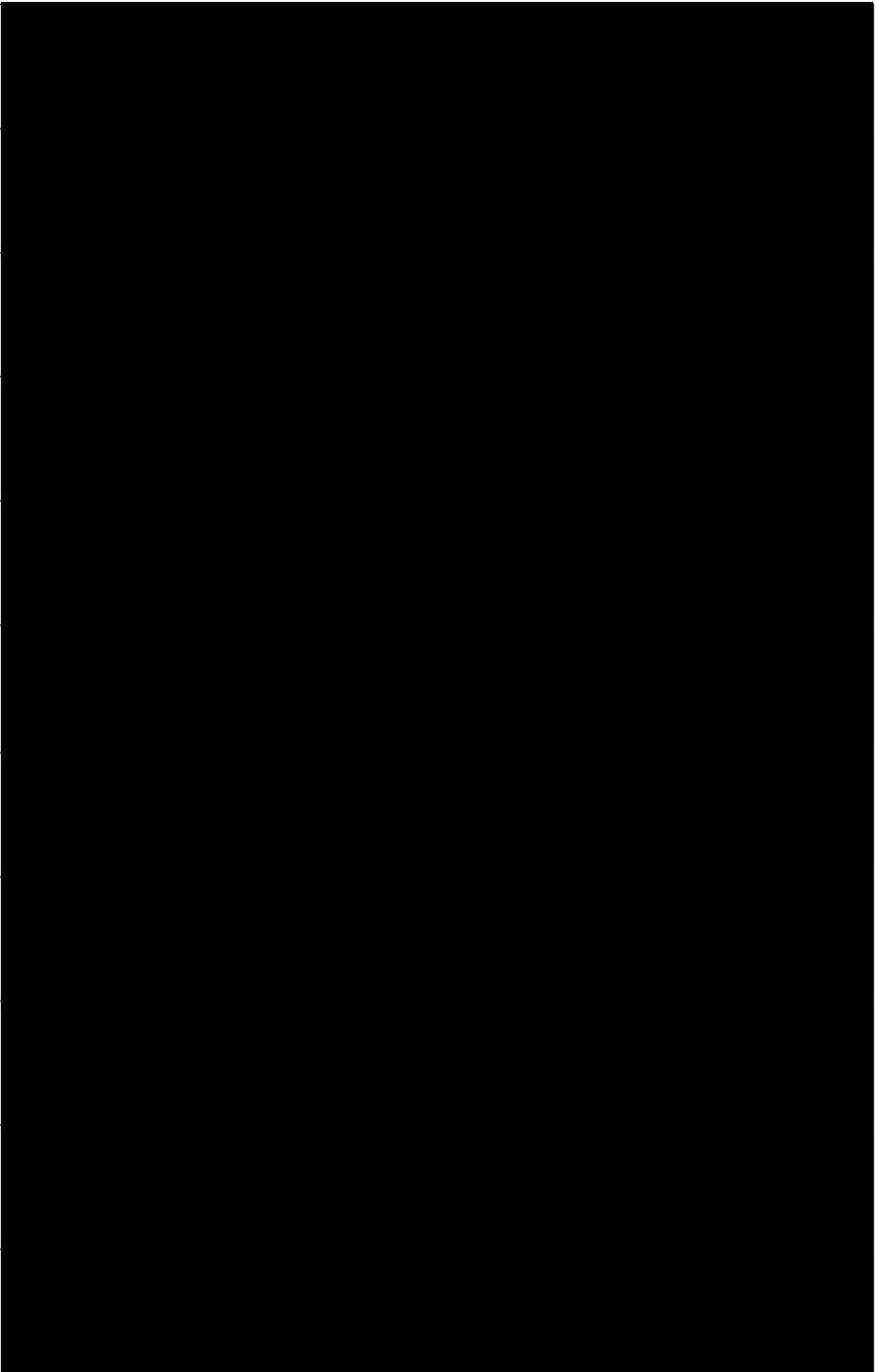
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事・監事	タルミショウジ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	理事・監事	オカダイチロウ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	理事・監事	ワケベミツハル		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	理事・監事	ヒラタケンイチ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	理事・監事	ハラダシュウジ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	理事・監事	アラカワアキヒコ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	理事・監事	オグラヤスヒロ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	理事・監事	シマザキヨウコ		2024年 4月 1日 ～ 2025年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	理事・監事			年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 空堀川に清流を取り戻す会

	氏名	
1	島崎 洋子	
2	友保 邦弘	
3	小倉 安洋	
4	垂水 荘司	
5	分部 光春	
6	岡田 一郎	
7	平田 健一	
8	原田 秀二	
9	荒川 昭彦	
10	片山 成竹	
11		
12		